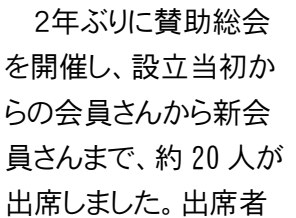




初めて徳之島に赴任された先生方に、まずは身近にある校区の見どころを知っていただき、子どもたちへの環境教育に役立てたい、という先生の声から計画された教職員エコツアー。第1弾は、犬田布中学校区(西部地区)、第2弾は伊仙中学校区(中部地区)の先生方を対象に行いました。ツアー後のアンケートでは、「島の良さを知ることができたので、子どもたちにも還元したい」、「伊仙町(島)の成り立ちや伝統が長い年月がかかって今があるのだと分かった」など、さまざまな感想が寄せられました。



2年ぶりに賛助総会を開催し、設立当初からの会員さんから新会員さんまで、約20人が出席しました。出席者の自己紹介後、事務局から昨年度の主な活動と決算、そして今年度の活動計画と予算について報告しました。午後からは、エコツアーを実施し、「伊仙・阿三」、「三京のまちあるき」、「剝岳林道」の3コースを用意しました。参加者から「初めての場所もあって楽しかった」、「会員同士で会話を楽しみながら歩けた」といった感想が寄せられました。今後も会員同士で交流する機会がもてるよう、計画をしていきたいと思ひます。



《2018年4～6月の活動報告》

- 4/8 スーパーとくやま恒例春の島ツアー
- 4/17 WWF 漂着油調査開始
- 4/18 JICA研修生受入れ振り返りの会
- 4/20 エコツアー(横山様)
- 4/21 伊仙町教職員ツアー(西部地区)
- 4/24 世界自然遺産について3町長と語る会
- 4/25 建設業協会・世界自然遺産勉強会
- 4/29・30 KTS取材対応
- 5/1 3町役場訪問・鹿児島大学学生受入れ
- 5/7 世界自然遺産管理室準備委員会
- 5/10 自然保護推進協議会総会出席
- 5/11・12 ナイトツアー・エコツアー(名古屋大学御一行様)
- 5/12 エコツアーガイド初期段階育成研修①
- 5/13 金見海岸清掃会
世界自然遺産講演会@文化会館
- 5/17 第7回理事・社員総会
- 5/19 伊仙町教職員ツアー(中部地区)
鹿児島大学学生対応
- 5/23・24 WWF来島対応
- 5/25 伊仙町文化財審議委員会
- 5/27 虹の会賛助総会&エコツアー
- 5/28 新聞社対応
- 5/29 徳之島文化財審議員研修会
- 6/6～8 森のネズミ調査協力
- 6/9 糸木名小学校出前授業(城ヶ原先生)
出前授業講師勉強会(自然保護推進協議会)
徳之島エコツアーガイド連絡協議会総会
- 6/12～東大研究生調査協力(～8月下旬)
- 6/22 いのちつながる徳之島写真展@文化会館

H30年度 奄美群島民間チャレンジ支援事業
エコツアーガイド腕磨き講座、開講!

昨年度取り組んだ上級エコツアーガイド研修で鍛えた腕に、より磨きをかけるべく今年度もガイド研修に取り組むことになりました。今年度は、より上質なエコツアーガイドを目指して、以下のような内容で実施します。



エコツアーガイドの更なる技術向上
となる実技講座研修

徳之島の自然や文化の専門的な知識や技術を磨く実技研修を行い、奄美大島や沖縄やんばるにてガイド業を成立させている上級ガイドを招いて案内や見せ方の技術力アップ、現状や課題等についての情報交換を行います。

エコツアー商品の増設

新商品開発検討会を開催し、モニタリングツアーやエコツアーのアンケート結果などを参考に、新しいツアーコースの開発や既存コースの洗い直しを行います。

徳之島エコツアーパンフレットとリーフレットの作製と配布

リピーターや長期滞在者、外国の方でも徳之島の隅々まで楽しめるよう、自然や暮らしの魅力発信・エコツアー商品の提供・エコツアーガイドの紹介などを掲載したパンフレットとリーフレットを作製します。

◆講座開催計画 日程表

- 8月7日(火) 森の生きもの観察会(小学1～3年生) 夏休み自由体験学習
- 8月9日(木) 海の生きもの観察会(小学1～3年生) 夏休み自由体験学習
- 8月25日(土) 川の生きもの観察① 鹿児島大学 山本智子教授
- 9月1日(土) まちあるき+岩石案内 鹿児島大学 大木公彦名誉教授
- 9月9日(日) 川の生きもの観察② 鹿児島大学 山本智子教授
- 9-10月(土) 島の成り立ち・ハブ他 東京大学 服部正策特任研究員
- 10月(土) 剝岳林道シダ勉強会 奄美市 田畑満大先生
- 11月 島内史跡・遺跡巡り 伊仙町学芸員 新里亮人先生
- 10-11月(土) 奄美大島上級ガイド 奄美自然学校 長江直志先生
- 10-11月(土) やんばる上級ガイド 環境省やんばる事務所へ依頼中

左記の日程で実施予定です。11-12月には参加者全員でツアーコース新メニュー作成検討会を行います。活動回数は10回程度で、全日程の6割以上に参加できる方を募集しています。エコツアーガイドに興味のある方、または、お知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひお問合せください。

今年もやります!

夏休みの自由研究



今年度は、ノネコの研究で来島している東京大学院生の風戸一亮さんを講師に、面縄中学校の生徒たちが挑戦します。詳しい日程は右の通りです。みんなの自由研究成果が今から楽しみです!!

日程表

- 7月22日(日) 森の生きもの観察会①
- 7月27日(金) 森の生きもの観察会②
- 8月2日(木) 森の生きもの観察会③
- 8月7日(火) 森の生きもの観察会④
- 8月9～24日 まとめ学習
- 8月25日(土) 成果発表会

新規ご入会

- 田中 牧子 様 (神奈川県)
- 元山 美紀子 様 (徳之島町)
- 中野 カケル 様 (東京都)

7月15日
現在の会員数
77名

ご寄付ありがとうございました

- 松永 光子 様 (徳之島町)
- 林 恒夫 様 (兵庫県)
- J・M 様 (鹿児島県)
- 中野 カケル 様 (東京都)

Vol.15 『ご長寿ウミガメツアー』

By:メタボマリオ

昨年計画した『ウミガメダイエット』は、その不純さをウミガメに察せられたのか、私の担当浜には一回の上陸もなく、したがって、マリオ親父の腹はメタボのままです…。そんな横着な発想ばかりやっている訳ではなく、意外と真面目な取り組みも行っており、その一例が『ご長寿ウミガメツアー』です。私の担当浜に30回を超える上陸があった年、連日のように観察会で盛り上がっていたある日、私の母が、「若い人たちがばかりで見ないでお年寄りにも見せなさいよ。だって、鶴は千年、亀は万年と言うじゃない。年寄りにもカメを見ればもっと長生きできるかもよ。」と発言。これには一本取られ、お年寄りたちを誘って観察会を行い、大いに喜んでもらいました。私の母が、

「これで冥途の土産ができた。」と言うのを聞いて、「えっ、これはもっと長生きする為にいいことでは…」と思い、次に行ったのが子ガメのふ化脱出観察会でした。そこで、「今日大海原へ旅立った子ガメが、30年経ったら卵を産みにこの海岸に帰ってくるけど、皆さんはその時出迎えますか。」と尋ねたら、全員が出迎えると答えたのです!お年寄り6名の平均年齢を計算してみると86歳でした。ということは30年後、116歳が6名と超ミラクルギネス級のすごいことに!!それまで逆に私の方がもつかどうか…!?ともかく、ウミガメ観察は感動と元気を観察者にもたらす効果が絶大です。「若い人たちがばかりで見ないでお年寄りにも見せなさいよ!」ですよ。

徳之島虹の会はいつでも
賛助会員募集中です。

お近くに当会に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお誘い合わせの上ご参加ください!

Tel&Fax: 0997-86-3575
Mail: shimaniji@gmail.com

